Thu, Nov 10 2022

量子化学探索研究所 (IQCE) は、人類がかかえる様々な問題の解決に向けて量子化学に基づく探索研究を普及・発展させることを目的に 2013 年に発足し、シンポジウム開催や研究助成をはじめとして様々な事業に取り組んでおります。

その活動の一環として、量子化学探索に関わる先端研究を展開しておられる方を講師にお迎えし、下記の内容で講演会を開催いたします。

日時: 2022年11月10日(木) 13:00~17:00

開催方式:Zoom利用による電子講演会

主催 : 特定非営利活動法人量子化学探索研究所

日本化学会、分子科学会

講演会参加費:無料

IQCE 量子化学探索講演会

「量子化学で探る化学の最先端」2022

プログラム:

13:00-13:10 大野 公一 (開会挨拶)

座長 武次 徹也 (北海道大)

13:10-13:40 前田 理 (北海道大) 「GRRM プログラムの新展開 2022」

13:40-14:00 山﨑 優一 (東工大)「時間分解電子運動量分光と GRRM で挑むフロンティア軌道の可視化」

座長 山門 英雄 (和歌山大)

14:00-14:20 海老澤修一(北海道大) 「Natural reaction orbital -反応経路上の軌道混合解析-」

14:20-14:50 江原 正博(分子研)「多孔性分子結晶 PdII-MMF による光照射オレフィン移動反応の反応機構」

14:50-15:10 休憩

座長 高柳 敏幸 (埼玉大)

15:10-15:40 山本 典史(千葉工大) 「凝集誘起発光過程の自由エネルギープロファイル解析」

15:40-16:00 覚知 亮平(群馬大) 「高分子合成の有機素反応に関する計算化学的解析」

座長 佐々木 岳彦 (東京大)

16:00-16:30 志賀 基之(日本原子力研究開発機構) 「コンピュテーショナル・グリーンケミストリーに向けて」

16:30-16:50 菅野 学(東北大) 「構造ベースガウス基底展開法 ― 反応経路に沿った分子波動関数の効率的展開―」

16:50 (閉会挨拶) 実行委員

参加申込
次の要領でお申込ください。

参加申込締切 : 2022年11月4日(金)

申込方法: https://sites.google.com/edu.k.u-tokyo.ac.jp/iqce2022

・予定人数(100名)に達した場合は、お断りすることがありますので、なるべくお早目にお申込みください。

・オンライン方式での Zoom 接続情報は、参加申込された方に、事前に電子メールでお知らせいたします。

実行委員(世話人): 高柳敏幸(埼玉大学)、佐々木岳彦(東京大学)、山門英雄(和歌山大学)

https://iqce.jp/





